

青年海外協力隊活動でタンザニアへ

12月20日、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊としてアフリカ・タンザニアで活動を行う長友さえさんが、役場を訪れました。長友さんは、北九州高専の物質化学工学科を卒業し、現在専攻科の2年生。細胞異常を調べる器具の開発・研究を行っていますが、自分が学んだことを生かして国際貢献できればと協力隊に応募しました。任期は2年間で休学して活動を行う予定です。タンザニアでは、農村部では教師の数が追いついておらず、長友さんの赴任する中学校も生徒300人に対して教師は8人しかいないそうです。学校では、中学生に物理、数学を英語やスワヒリ語で教えるとのこと。「生活環境や言葉が通じない中でどうやって教えるかが課題です。苦勞するかもしれないが、教育水準の向上に少しでも貢献できれば」と活動への抱負を話しました。



全国中学生人権作文コンテストで表彰 おめでとうございます

12月14日、椎田中学校、築城中学校、築城特別支援学校で、全国中学生人権作文コンテストで福岡県奨励賞、行橋人権擁護委員協議会奨励賞を受賞した3人に賞状が贈呈されました。（敬称略）

福岡県奨励賞 長部晶子

行橋人権擁護委員協議会奨励賞 白石祥也

〃

上田純奈

防災に関する学習会

12月21日、コマーレで防災に関する学習会が行われました。学習会では、「災害時要援護者支援を視野に入れた地域津波避難計画」と題して、日本セイフティー（株）災害研究所所長の伊永勉さんによる講演、福岡管区気象台職員による「緊急地震速報対応行動訓練」が行われました。講演の中で伊永さんは、「各地域での災害時要援護者の把握、迅速な避難体制の整備が重要」と自治体における津波避難計画策定の必要性について話しました。



延塚奉行追善供養祭

12月16日、延塚記念館で第177回忌延塚奉行追善供養祭が行われました。この供養祭は、江戸時代、凶作に困窮した農民を救うために年貢の軽減策を藩に無断で行い自害した小倉藩築城郡筋奉行延塚卯右衛門を供養し、その遺功を偲ぶものです。当日は、遺族、関係者らが出席し、奉行の遺徳を偲びました。



新 100歳おめでとうございます

1月5日、100歳の誕生日を迎えた竹内重利さん(伝法寺)を町長が訪問し、祝い状と記念品を手渡しました。これは、新しく100歳となる方を町長が訪問し、お祝いするものです。町長は「100歳これからも元気で長生きをしてください」とお祝いの言葉を述べました。

マ リノアシティ福岡「京築うまいもん大試食・販売会」

1月12日、マリノアシティ福岡内「九州のムラ市場」で開催された「京築うまいもん大試食・販売会」に築上町から4店舗出店しました。農家の繁永さん兄弟のお米「ミルクィーQueen」と吉富町の南水産のタコがコラボした「タコ飯セット」、城井ふるさと村の「プリン」、湊営農組合の「なたねドレッシング」、豊の国ブルーベリー研究会の「ブルーベリージャム」の試食・販売が行われました。会場は大勢の人で賑わい、京築の美味しい特産品に舌鼓を打っていました。こうしたイベントでリピーターを増やすことで販路拡大、また築上町のPRにつながることを期待されます。



平成24年度第3回築上町自治会長会 定例会及び研修会を開催

1月9日、中央公民館で平成24年度第3回築上町自治会長会（宮野葵会長）定例会を開催しました。今後のより良い自治会活動について協議し、意見交換を行いました。定例会終了後の自治会長会研修会では、京築教育事務所の松中祥泰先生による「男女共同参画社会をめざして」という演題で社会の現況や生き生きと暮らすために大切なことについて学びました。また、グループ討議を行い交流を深め、まとめに川柳を詠みました。

今後も男女が共に協力し合い、明るいまちづくり、未来ある社会を目指します。

「お互いに ひとつと掛ける 合言葉」
「まちづくり 感謝の気持ちで 助け愛」
「家事手伝い やってはみたが 1日だけ」
「地球より 重たいかな 女房の尻」

第57回延塚奉行顕彰武道大会結果

・剣道

小学生の部	優勝	苅田清信館A
中学生の部	優勝	育徳館中学校A
高校男子の部	優勝	育徳館高校A
高校女子の部	優勝	育徳館高校A
地域職域の部	優勝	築上町

・柔道

小学生の部	優勝	東福岡柔道教室A
中学生男子の部	優勝	東福岡柔道教室
中学生女子の部	優勝	高田クラブ

